



Company Profile

代表者	代表取締役社長 小田柿 喜暢
所在地	滋賀県彦根市芹川町528
電話番号	0749-22-6213
設立	1951年2月8日
事業内容	配管工事、機械器具製造、水処理設備製造
資本金	2,500万円
従業員数	36名(うち外国人雇用人数 3名)
WEB	https://www.taiyosangyo.co.jp/



外国人労働者は共に業務に取り組む“仲間”。切磋琢磨し互いの向上を目指す。



当社は、水処理装置を中心にその周辺技術も含めた水・液体処理設備設計・製造・施工、機械加工・組立等の事業を2013年よりベトナム・ハノイの子会社で行っています。よって、将来的にベトナムにおける事業の継続・発展を進めるために

も、日本の本社での外国人採用は必須だと考えていました。外国人実習生の採用は、第一回目に2名を2013年から1年短期採用、第二回目に2名を2019年から3年(最長5年)採用で実施。第三回目に2名を2020年から3年(最長5年)採用予定です。また、正社員採用で2020年より1名が入社しています。初めて実習生を受入れる前には、外国人インターンシップの受入れを行っていたので、社員の外国人に対する苦手感もなく、スムーズに受け入れることができました。当社では、外国人を人手不足のための単純作業者ではなく、一緒に業務に取り組む仲間として迎え入れています。今後より一層、仕事を通じてお互いが切磋琢磨しながら、技術や知識、それぞれの生活環境の向上ができるようにしていきたいと考えています。



職場の社員、上司より

こちらの試行錯誤での指導に、
頑張ってくれました。

技術本部 製造課 職長
山口 博之



2019年から技能実習生を受け入れるにあたり、いろいろ不安がありました。日本語を勉強して入国されていますが、なかなか通じなくて困りました。ゆっくり話しても難しいようなので、平仮名を書いて読んでもらっていましたが、やはり理解のできない言葉があるようでした。日本語に不慣れた実習生への教育は初めてで試行錯誤しながらでしたが、実習生も頑張って覚えようとしてくれるので、進歩は早かったです。当社は汎用機で部品加工をしており、1個から多いもので10個ぐらい、毎回段取りを考えて作業をしなければなりません。作業指示書等はないため、最初の内は理解しやすいよう、1工程ずつ平仮名で書き、絵も添えて指導していました。これも初めてなので試行錯誤でしたが、結果的に実習生も頑張って覚えてくれ、簡単な作業はこなしてくれるようになりました。最初はちょっと大変でしたが、今では大助かりです。また、現場ではアットホームで仕事も楽しめるような環境づくりにも注力しています。

外国人労働者の思い ~日本で働いて~

加工技術が身につき、
やりがいを感じる日々。
母国の発展にも貢献したい。

ダン ヴァン ナム
入社年：2019年

出身国
★ ベトナム



ベトナムから日本に来てもうすぐ1年になります。大洋産業では普通旋盤の実習で金属部品の加工をしています。最初は日本語もあまり理解できず、また、生活も慣れないことが多く苦労しました。しばらくすると日本語も少しずつ理解できるようになり、指導員はじめ他の日本人の先輩たちも丁寧に指導してくれたおかげで、加工の技術も身につけてきたと思います。今では、少し難しい加工も任せてもらえ、やりがいを感じています。私生活では近くの会社に勤める技能実習生と友達になり、休日に集まってみんなでサッカーを楽しんだりしています。また、少しずつお金を貯めて好きなスニーカーを買ったりできることもうれしいです。これからも日本語の勉強を頑張り、日本のいろんな文化や技術をもっと知りたいです。実習では、より難しい加工にも挑戦し、技術レベルを上げ、いずれは母国の発展にも貢献したいと思います。